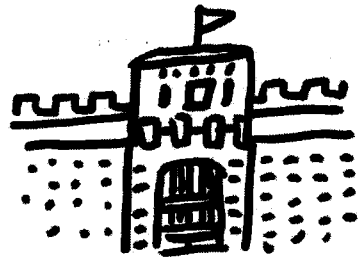


七月のテーマ

わがまま



朝起きは 繁栄の第一歩

え・浅妻健司

わがままとは、どういう状態のことを指すのでしょうか。

また、人はなぜわがままになってしまおうのでしょうか。

『広辞苑』によれば、わがままという言葉には、「自分の思うままにすること」「相手や周囲の事情をかえりみず、自分勝手にすること」といった意味があります。

また純粹倫理では、わがままの原因をこのように示しています。

人間が、他の動物とちがって、

いろいろの不幸に出会っているの

は、その元は全部、わがまま・気

ままの心からです。このわがまま

は、何よりもまず、朝寝から始ま

る、と申してよいのです。(中略)

「朝寝は、わがままの第一歩」で

どうとうクセとなつてしまつた。こ

れがもとになつて、強情をおぼえ

スボラをおぼえ、不純な心の二二

りは、日に日に積もつてくる。

(「早起き」「清き耳」丸山敏雄著)

ここでは、「目が覚める」という大自然からの「起きなさい」というメッセージを蔑ろにし、朝寝坊を繰り返していくことが、人がわ

がままになっていく要因であると説いています。

職場の研修でこの話を聞いたSさんは、自身を振り返ってみまし

た。たしかに子供の頃から誰もが

認める朝寝坊で、母親にもずいぶ

ん面倒をかけてきました。職場で

も、会議の日時を間違えたり、書

類のミスや人との待ち合わせ時間

に遅れることなどは日常茶飯事

でした。Sさんの身勝手な言動が、

周囲との諍いの発端になったこと

も一度や二度ではありません。

これまでは、その原因を「〇〇

が悪い」「〇〇のせいだ」と周りの

せいにしていましたが、冷静に振

り返してみると、自分に原因があ

ることに気がついたのです。

そのことに気づいてから、研修

で教えられた「目が覚めたらサツ

と起きる」という実践にチャレン

ジし始めたSさん。一カ月ほど経

つたある日のこと、出勤前の身支

度がとてもスムーズにいき、いつ

もより早く自宅を出ることができ

ました。早く行動できると、今ま

で出発間際に飛び乗っていたバス

や電車も余裕を持って乗り継ぐことができ、会社に着いてから、落ち着いて仕事の準備をすることができたのです。

また、書類の誤字脱字や、会議

の日時を間違えるといったミスも

減っていきました。さらに気持ち

にゆとりが生まれたせい、少し

ずつ周りに気配りができるよう

もなり、家庭や職場での人間関係

も徐々に良くなっていきました。

実践を始めた当初は、「朝の起き

方一つで、そんなに変わるものな

のか？」と半信半疑だったSさん

でしたが、今ではその威力を実感

し、意欲的に実践を続けています。

*

経営者モーニングセミナーの会

場には「朝起きは繁栄の第一歩」

という標語が掲げられています。

この標語のように、「ご自身の事

業や家庭、人間関係のさらなる繁

栄と向上のために、まずは「目が

覚めたらサツと起きる」という実

践に取り組んでみてはいかががし

ようか。続けることで、その威力

を実感できるはず。